

4 環境産業部

(1) 環境企画課

◇監査した主な内容

- ①支出負担行為書（全部）
- ②物品台帳
- ③予算流用の内容確認
- ④契約の状況

（委託契約）

（単位 円）

委託業務名	契約金額	委託期間
粃穀利活用研究委託	300,000	22. 7. 2 ~ 23. 3. 11

◇監査の結果

- ・ 事務執行は、概ね適正と認めた。

(2) 環境衛生課

◇監査した主な内容

- ①支出負担行為書（全部）
- ②現金取扱簿の状況
- ③物品台帳
- ④実地監査（一般廃棄物最終処分場）
- ⑤契約の状況

（委託契約）

（単位 円）

委託業務名	契約金額	委託期間
斎場消防用設備保守点検業務委託	96,600	22. 4. 26 ~ 23. 3. 31
一般廃棄物最終処分場調整槽等清掃作業委託	330,750	22. 9. 29 ~ 22. 12. 17
びん類資源化設備保守点検業務委託	168,000	22. 4. 1 ~ 23. 3. 31

◇監査の結果

- ・ 消耗品費、修繕料で伝票分割が散見されたので、財務規則に基づき適正な事務処理に努められたい。
- ・ 一般廃棄物最終処分場調整槽等清掃作業委託で、仕様書が添付されていないので、業務内容等が不明確である。疑義が生じないように仕様書により明確にされたい。

(3) 商工港湾課

◇監査した主な内容

- ①支出負担行為書（全部）
- ②現金取扱簿の状況
- ③物品台帳
- ④予算流用、予備費充用及び執行率30%未満の内容確認
- ⑤契約の状況

(委託契約)

(単位 円)

委託業務名	契約金額	委託期間
地域雇用総合対策事業業務委託	16,372,944	22. 4. 1 ~ 23. 3. 31
デュアルシステム事業業務委託	810,000	22. 5. 6 ~ 23. 3. 31

(工事請負契約)

(単位 円)

工事名	契約金額	工事期間
チャレンジショップトイレ給排水設備工事	203,700	22. 9. 6 ~ 22. 9. 10

◇監査の結果

- ・ 賃借料で伝票分割があったので、財務規則に基づき適正な事務処理に努められたい。
- ・ デュアルシステム事業業務委託料の積算にあたり、保険料にも消費税を加算しているが、委託先は消費税免税事業者で納税義務はなく、保険料に消費税を加えて支出する実態もない。当該消費税相当額分が過大に積算されていると思われるので、適切な措置を講じられたい。
また、他課のふるさと雇用再生臨時対策基金事業や緊急雇用創出臨時対策基金事業について、人件費に消費税を加算しているものが見られるが、とりまとめを行う所管課として、適切な指導に努められたい。
- ・ チャレンジショップトイレ給排水設備工事で、2者による見積徴取が行われたが、業者選定理由が不明確なので、疑義が生じないよう適切な選定に努められたい。
- ・ 同工事の見積徴取において、見積書の提出は郵送を可としているが、開札時に業者や他課職員等の立ち会いを行っておらず、透明性の確保という点から不適切である。疑義が生じないよう、適切な見積徴取に努められたい。

(4) 観光振興課

◇監査した主な内容

- ①支出負担行為書（全部）
- ②物品台帳
- ③予備費充用の内容確認
- ④実地監査（道の駅自転車駐車場）
- ⑤契約の状況

（委託契約）

（単位 円）

委託業務名	契約金額	委託期間
道の駅ふたつりフレッシュトイレ浄化槽 清掃及び維持管理業務委託	1,040,550	22. 4. 1 ~ 23. 3. 31
二ツ井駅前自転車駐車場浄化槽清掃維持 管理業務委託	120,910	22. 4. 1 ~ 23. 3. 31

◇監査の結果

- ・ 道の駅自転車駐車場で、2階へのスロープの腐食のほか、自転車置き場内に、灯油ポリタンク、肥料、塗料などが置かれていることが確認されたが、不特定多数の人が出入りする場所であるから、事故のないよう適切な施設管理に努められたい。

(5) 木材振興課

◇監査した主な内容

- ①支出負担行為書（全部）
- ②現金取扱簿の状況
- ③物品台帳
- ④予備費充用及び執行率30%未満の内容確認
- ⑤実地監査（技術開発センター、木の学校）
- ⑥契約の状況

（委託契約）

（単位 円）

委託業務名	契約金額	委託期間
秋田スギ販路拡大システム確立事業業務委託	12,932,000	22. 4. 1 ~ 23. 3. 31

◇監査の結果

- ・ 秋田スギ販路拡大システム確立事業業務委託の積算で、人件費にも消費税を加算しているが、委託先において人件費に消費税を加えて支出する実態はないことから、当該消費税相当分が過大に積算されていると思われるので、適切な措置を講じられたい。
- ・ 技術開発センター危険物屋内貯蔵庫が施錠されておらず、部外者の立ち入りも比較的容易な位置にあることから、保管体制について見直しをし、適切な施設管理に努められたい。

- ・ 木の学校、技術開発センターで、条例上、機械使用料は時間単位で徴収することになっているものがほとんどであるが、申請書や使用内訳書に「使用した時間」が記載されている例はほとんどなく、使用した人数により徴収したような記載がされている。結果的に徴収金額に誤りはなかったが、誤解が生じないように、規定どおりに徴収していることが明らかになるよう対応されたい。
- ・ 備品の中に、使用不能のもの、使用可能であるが使用していないものが多く見受けられ、中には重要物品として報告されているものもあることから、その活用や処分について検討されたい。

(6) 農林水産課

◇監査した主な内容

- ①支出負担行為書（全部）
- ②物品台帳
- ③予算流用、予備費充用及び執行率30%未満の内容確認
- ④実地監査（農業技術センター）
- ⑤契約の状況

(委託契約)

(単位 円)

委託業務名	契約金額	委託期間
森林環境保全整備事業 市有林保育事業 除伐・間伐業務委託	2,467,500	22. 9. 1 ~ 22.10.15
市民菜園管理委託	214,200	22. 4.22 ~ 22.11.14
不作付け水田活用推進事業業務委託	9,412,565	22. 4. 1 ~ 23. 3.31

◇監査の結果

- ・ 不作付け水田活用推進事業業務委託の積算で、人件費にも消費税を加算しているが、委託先において人件費に消費税を加えて支出する実態はないことから、当該消費税相当分が過大に積算されていると思われるので、適切な措置を講じられたい。
- ・ 農業技術センターの大研修室は、天井部材の落下により使用できない状況になっているほか、肥料袋や不要物品等が多数放置されている。早急に整理を行い、今後の使用の在り方について検討されたい。
- ・ 備品の中に、使用不能のもの、使用可能であるが使用していないもの多く見受けられ、中には重要物品として報告されているものもあることから、その活用や処分について検討されたい。